

30年2月号

編集・発行  
社会福祉法人東京援護協会  
板橋区立三園福祉園  
板橋区三園 2-9-16  
電話：03-5383-9587  
発行責任者：西浦智子

四葉のクローバーは、葉の一枚一枚に意味があります。Faith（誠実）、Hope（希望）、Love（愛）、Lucky（幸運）。これらがそろってGenuine（真実・本物の力）を表します。また、自然界では10万分の1の確率でしか発見できない為、希少価値が高く、見つけると幸運をもたらすといわれています。このような意味から、三園福祉園の広報誌を「クローバー」と名付けました。

## 平成29年度 成人祝賀会 & 芸術鑑賞会

1月12日（金）、三園福祉園にて成人祝賀会が開催されました。今年度、成人になられたFさんはスーツに身を包み、少し緊張しながらも、背筋をピッと伸ばし顔を上げて入場されました。

西浦園長の挨拶の後、卒業校である志村学園の丸山宏和教諭に祝辞を頂戴致しました。スライド上映では生まれてすぐの姿から、子ども時代、学生時代、そして三園に入ってからの写真が映し出され、併せてお父様、お母様、お兄様からの愛情のこもったお手紙を職員が代読させて頂きました。

新成人抱負の言葉ではFさんが「自分のできる事を増やします」と、マイクを使って挨拶をしてくれました。去年成人を迎えた利用者の方々を代表して2名の方に、お祝いの言葉の他、花束贈呈を行っていただき、受け取ったFさんも笑顔になっていました。

成人を迎えられるまで、ご本人、ご家族ともに大変なご心配や、ご苦労があったことは想像に難くありません。三園福祉園職員一同、心よりお祝い申し上げます。



午後は、『芸術鑑賞会』を開催しました。今年は、コミックボードピリアンとして活躍中のやまけいじさんにお越しいただきました。ショーは陽気な歌から始まり、利用者の皆さんも自然と体が動いたり、笑顔になったりと楽しい雰囲気になりました。その後も、パントマイムやマジック、即興切り絵など様々なパフォーマンスで会場を盛り上げてくれました。

後半は、やまけいじさんが得意とする“冗談音楽、”という演目でした。踏切りのパーや、パイプ、ペットボトルなど身の回りにある物を楽器に換えて、素敵で楽しいメロディーを奏でてくれました。利用者の方々や、見に来て頂いたご家族の方とのユーモア溢れる掛け合いも多く、会場はどっと笑いに包まれ、体も心も温まる鑑賞会となりました。

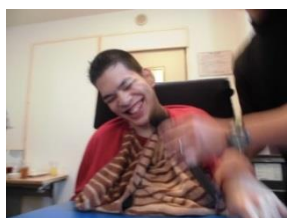
## 選択行事

利用者の方が自身で参加したい活動を選ぶ選択行事。今回は11月、12月に行われた選択行事『カラオケ』、『水族館』を紹介します。



11月2日（木）選択行事「カラオケ」を実施しました。場所はシダックス和光駅前クラブです。店内は広く、皆さんが入っても余裕のスペースでした！食事のメニューも豊富で、それぞれ事前に注文していた物が部屋に運ばれると、それまでマイク片手に盛り上がっていた方たちもジーンと店員さんを見つめていました。（笑）

開店時間から食事を摂り、たっぷり3時間、歌って踊って大笑いしてきました！



11月22日（水）、12月1日（金）に選択行事「水族館」を実施しました。池袋サンシャインシティまでバスで向かい、到着するとまずは「マイアミガーデン」にて昼食です。沢山あるスパゲッティの中からご自身で好きなものを選ばれ、皆さん美味しそうに召し上がっていました。

その後はいよいよ水族館内を散策です。水槽内を泳ぐ魚たちに手を伸ばしたり、空飛ぶペンギンを目で追ったりと、普段見ることのない海の生き物たちに皆さん釘づけでした！

全員で集合写真を撮って、楽しい選択行事となりました。

